

進級おめでとうございます。いよいよ6年生のスタートです！

色とりどりの花が咲きそろい、心躍る季節となりました。

新しい年、しかも最高学年ということで、子供たちは、期待と不安の中で、今日を迎えたことと思います。これからの1年間は、学校行事、委員会活動などの様々な場面で、リーダーとしての活躍が期待されます。プレッシャーの中でも、一人一人が自分の役割を自覚し、責任をもって取り組むことで、より充実した日々になることと思います。また、学習や友達関係でも、大きく成長できる時です。困難なことにも、全力で乗り越えてほしいと思います。

私たち担任も子供たちと共に過ごせる日々を楽しみにしています。子供たちに寄り添い、励ましながら、精一杯支援していきます。保護者の皆様の温かな御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

◆ 担任紹介 ～よろしくお願ひします～◆

成長の過程に携われることが楽しみで仕方ありません。

小学校最後の1年が楽しく、笑顔で過ごせるように全力で支えていきます。よろしくお願ひします。

小学校生活最後の1年を一緒に過ごすことができるのがとても楽しみです。

6年生みんなが笑顔で卒業式を迎えられるように精一杯支えていきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。

子供たちにとって小学校生活最後の1年が充実したものになるように全力で支援していきます。よろしくお願ひいたします。

北浜北小学校を盛り上げていきたいと思ひます。小学校生活の中で最高の1年にしましょう。よろしくお願ひします。

授業や校外学習、修学旅行などで一緒に活動します。3月の卒業に向けて、一步一步前へ進んでいけるよう支援していきます。楽しい思い出をつくっていきましょう。よろしくお願ひします。

☆**提出物について**☆ 期間が短く大変申し訳ありませんが、よろしくお願ひします。

<記入してもらうもの>

- ふれあい相談会日希望用紙

<前学年のものを訂正したり、つけ加えたりしてもらうもの>

- 児童家庭環境調査票
- 健康調査票
- 災害時連絡カード

<さくら連絡網で配信>

- 浜松市学童等災害共済加入申込について（4日配信、8日締め切り）
- 写真・作品等掲載承諾アンケート（4日配信、8日締め切り）
- 学習者用タブレット型端末借用同意（4日配信、8日締め切り）

※ さくら連絡網が配信されたときは、内容を必ず御確認ください。

すべて**8日(月)まで**に連絡封筒に入れて提出してください！
連絡封筒は1年間使います。

☆**ふれあい相談会について**☆

今年度から家庭訪問に代わり、ふれあい相談会という形で三者面談を行います。4月23日（月）～5月1日（水）まで、御都合を担任にお知らせください。学校で調整をして、改めて御連絡いたします。15分ほどの短い時間ですので、健康や友人関係、進路などで担任に伝えたいことをまとめておいてください。それまでに学校に知らせたいことがありましたら、いつでも御連絡ください。

☆**お知らせ**☆

○**家庭学習カード・スケジュール帳**

昨年度に引き続き、家庭学習カードやスケジュール帳（予定帳）を使用します。昨年度と同様ですが、初めのうちは使い方や家庭学習の内容などについて、担任が指導していきます。詳しくは別紙にて説明します。引き続き御家庭でも見届けをお願いします。

○**教科書**

乱丁や落丁がある場合は、交換するので記名しないでそのまま学校にお返しくください。

○**学習ノート**

国語、算数、理科、社会、自学ノート、書き取り帳のノートは、まとめて学年費で購入します。次回からは、同じ形式のものを各家庭で購入してください。

○**その他の持ち物**

絵の具セット、習字セット、裁縫セットなどは、使用するときにお知らせします。

○**全国学力・学習状況調査**

今年度は4月18日（木）に予定しています。教科は、国語と算数です。学習や生活に対するアンケート調査は、別の日に行いますので、御承知おきください。

○**新しい6年生の教室は、5年生の時と同じ4階西側です。**

☆**学年便り「Brush up フラッシュアップ」に込めた思い**☆

6年生では、「ブラッシュアップ」を『磨きをかける、さらに良くする、完成度を上げる』という意味として使っていきます。様々な活動で「ブラッシュアップ」を合言葉に、自分自身を高めつつ、学年全体で「磨き合い 高め合う 6年生」として成長してほしいという私たち担任の願いです。早速子供たちは、明日の入学式のために「ブラッシュアップ」を合言葉に、リーダーとしての成長を見せてくれました。これからの活躍が楽しみな働きぶりでした。しかし、頑張り過ぎると疲れが出るときもあるでしょう。そんな時は、すぐに担任に御相談ください。私たちは、子供たちが自分らしく輝けるように全力で支援し、導いていきたいと思ひます。